

科目名：保育実践演習		講義・ 演習	担当教員名：遠田康人
			実務経験：有
2年次	通年	2単位	選択必修 / 必修
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> ・保育に関する科目横断的な学習能力を習得する。 ・保育に関する現代的課題について、問題等の現状を分析・考察・検討を行う力を養う。 ・問題解決のための対応、判断方法等について学びを深める。 ・履修した全ての科目の学びを総動員した学習を行う中で、学んだ内容を確認する。 			
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・保育に関する課題の中から1つを選び、その課題についての現状分析を行う。 ・その課題に関して問題点を発見し、解決のための方法を検討する。 ・その課題について、児童や保護者を援助するための技術・方法について考察する。 ・グループディスカッションなどを行う中で、学んだ内容を再確認し理解を深める。 (成果物) レポート、発表資料、作品、ガイドブック、ポスター、新聞など			
授業計画			
1	ガイダンス・テーマ希望調査・グループニング	16	中間報告会③
2	アイデア整理法講座、グループ学習	17	中間報告会④
3	図書及びWEBの使い方、グループ学習	18	中間報告会⑤
4	グループ学習	19	研究の方向性の再確認・グループ学習
5	グループ学習	20	グループ学習
6	グループ学習	21	グループ学習 (結果をまとめる)
7	グループ学習	22	グループ学習
8	グループ学習	23	グループ学習 (結果について考察する)
9	グループ学習	24	グループ学習 (引用・参考文献の扱い)
10	グループ学習	25	グループ学習報告会発表準備・論文提出 1
11	グループ学習・中間報告レジュメの書き方	26	グループ学習・報告会発表準備・発表原稿提出
12	発表・質疑の仕方・レジュメの推敲・中間報告発表レジュメ提出	27	報告会発表準備 (係活動)
13	中間報告練習、グループ学習	28	報告会発表準備・報告会発表レジュメ提出
14	中間報告会①	29	学内報告会(成田国際福祉専門学校)
15	中間報告会②	30	学外報告会 (公津の杜もりんピア)
テキスト			
参考書等			
評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> ・前期：ミニ報告 60、中間レジュメ 20、取り組みの姿勢・態度 20 ・後期：論文の提出 30、論文の内容 30、ミニ報告 30、取り組みの姿勢・態度 10 			